



学校だより



学校教育目標

たくましく生き抜く力の
育成をめざす!

- ・自ら学び考える力の育成
- ・豊かな心の育成
- ・社会性の育成

千里みらい夢学園 TEL 06-6871-0661

吹田市立竹見台中学校 FAX 06-6871-1168 令和4年5月2日発行

『相手の立場に立って考えよう』エピソード4

校長 小林 太郎

自分の体調の話我们学校だよりに書くのはこれで4回目(4年目)です。

何度も書くのには理由があります。それは、自分が2つの大病をわずらい、今までできていたことができなくなってきたことでいろいろ見えてきたことがあり、みなさんにも早いうちに他の人の立場に立って考えられる人になってほしいと思い、毎年1回学校だよりで伝えるようにしています。これまでと似たようなお話ですが、2,3年生の人たちもこれを読んで思い出してくれたらと思います。

1つ目の病は「頸部脊柱管狭窄症(けいぶせきちゅうかんきょうさくしょう)」です。これは、首のあたりの骨が脊柱管を圧迫し、手足がしびれたり激痛が走ったりする病気で、今から8年前に首の骨を5本切断して圧迫を緩める手術をしました。それ以降、首が前に下がって姿勢が悪くなり、背もたれのないイスには座ってられないようになってきました。私が背もたれに深くもたれ背中を曲げて座る姿勢は、横柄な態度に見えるかも知れません。

そして2つ目の病は「パーキンソン病」です。今の医学では治らない難病だそうです。

症状はいろいろあって、私の場合は、話をしていると手足が震える、平地でつまずく、声を出しにくくなる、無表情、動作がゆっくり過ぎる、視野が狭くなり人がいても気づかない、バランス感覚が悪くなる・・・などが目立つところです。

相手の立場に立って考えるようになったきっかけの一つが「道路の歩き方」です。家の近くに車どおりが多く歩道のない道路があるのですが、年配の人がしばしば道路の端に寄らずに歩いておられるのを見かけます。以前は「端に寄らないと危ない。」と思ったこともありましたが、しかし、自分の足の動きが悪くなり、足を引きずるためしょっちゅうつまずくようになったことで、道路の端っにはくぼみや段差が多く非常に歩きにくいことがわかりました。

そして最近困っているのが「あいさつ」です。近所の人や町で会う知り合いの人、学校で会うみなさんとあいさつを交わすことが多いのですが、私が「おはようございます!」と声を振り絞ってあいさつしても気づかれない事が時々あります。最初は「おや?」と思うこともありましたが、今は声が通りにくいというえにマスクをしていて、軽く会釈をする動作がしにくいもあり、私のあいさつが相手の人に届いていないということに気づきました。またあいさつを返すときの反応も薄くなってしまっているのではないかと思います。

これらのように、「変わった行動」や「動作が鈍い」「反応が薄い」というのは、ともすれば相手を腹立たせるきっかけになるかも知れませんが、私自身が自分の動きや表情をコントロールしにくくなったことで、「相手の立場に立って考えてみるといろいろ事情があるのかも。」と思うようになりました。そして、自分の動きが周りに不快感を与えているかもと考えるようになりました。

みなさんも友達や態度や言動で嫌な思いをした時、もしかしたら相手の人はそんなに悪気はないのに自分の思い込みで悪いようにとらえてしまっていることもあるかも知れません。また、逆に、自分の態度や言動が友達に嫌な思いをさせていないか振り返ることで、社会性が身につけていきます。

みなさんには、私のように自分がそのような状況にならなくても、人の気持ちがわかる人間になってほしいと心から願います。

学校の様子

☆ 健康診断が始まりました

4月11日(月)、身体測定を行いました。測定した項目は、身長・体重・視力と、1・3年生は、聴力を測定しました。学校では、学校保健安全法に基づき、毎年、健康診断を実施しています。健康で楽しい学校生活を送れるよう、生徒ひとりひとりの健康状態を把握します。4月から6月にかけて、実施していきますので、ご理解とご協力をお願いします。



☆ 金曜日登校 オリエンテーション

千里みらい夢学園は、施設分離型の小中一貫教育校です。そして、6年生が中学校に登校するという全国的にもあまり例のない『金曜日登校』に取り組んでいます。

4月22日(金)は、午後から金曜日登校オリエンテーションを行いました。密にならないように、桃山台小学校、千里たけみ小学校の時間帯を分け、体育館で開校式を実施しました。6年生の皆さんは、少し緊張した面持ちで参加していました。その後、クラス毎に校内を回りました。コロナ禍で、様々な制限はありますが、子どもたちにとって意義のある教育活動となるよう、両小学校と連携しながら、千里みらい夢学園の小中一貫の取り組みを進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



今後の教育活動について

新型コロナウイルス感染症につきましては、日々状況が変化しているため、必要に応じて変更が生じており、保護者、生徒のみなさんには、学校生活において、いろいろとご理解、ご協力を賜っております。吹田市立竹見台中学校におきましては、これまでも感染症対策をとったうえで、教育活動を継続いたします。新型コロナウイルスの感染拡大を極力防ぎ、生徒の健康を守るため、引き続き、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

対象期間 5月22日(日)まで

1. 教育活動は、感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり継続します。
2. 長時間、近距離で対面形式となる教科活動等や、近距離で一斉に大きな声で話すなど、感染リスクの高い活動は行いません。
3. 宿泊行事・校外学習・学校行事については、感染防止対策を徹底したうえで実施します。
4. 水泳の授業については、実施を検討します。
5. 昼食中は黙飲・黙食を徹底し、中学校給食は通常どおり提供します。

本人だけでなく、同居家族の方(兄弟姉妹を含む)の体調が悪いときも、念のため、登校を控えていただきますようお願いいたします。

(出席停止の扱いとなります)